

## 平成23年度事業所母集団データベース研究会（第3回）議事概要

- 1 日時： 平成23年12月2日(金) 16:00 ~ 17:30
- 2 場所： 総務省統計局6階 特別会議室
- 3 議題： (1) 事業所母集団データベース(ビジネスレジスター)の整備状況について  
(2) 統計調査結果及び行政記録情報の収録に向けた取組状況について  
(3) その他
- 4 出席者： 清水座長、廣松委員、森委員、菅委員  
統計調査部長、統計情報システム課長、経済基本構造統計課長  
統計局・政策統括官室・統計センター職員
- 5 議事概要：
  - (1) 「事業所母集団データベース(ビジネスレジスター)の整備状況について」事務局より説明後、意見交換を行った。
  - (2) 「統計調査結果及び行政記録情報の収録に向けた取組状況について」事務局より説明後、意見交換を行った。

【主な意見等】

  - 統計調査計画の登録及び母集団利用の申請はどの時点で、どこに対してなされるのか。
    - 調査計画の登録は、年度末頃に政策統括官室で一括登録する予定。母集団利用の申請は、利用者が経済基本構造統計課へそれぞれ必要な時期に申請する。
    - また、新システムにおいて、手続き等を効率的に行うことを検討中である。
  - 労働保険情報は事業所の活動状況がわかる点で強力な情報源であり、これまでの検討を通じてノウハウも蓄積してきていることから、これを軸としたデータベースの整備に期待している。
  - 労働保険情報の活用の際し、事業所の「廃業」と「雇い止め」を区別するためのスキームが必要だ。
    - 民間事業者による電話番号の有効・無効の情報を問い、廃業を判断するのに有効であるかどうかを検証していきたい。
  - 統計調査結果とデータベース基盤情報との照合はどのようになされているのか。
    - 平成24年経済センサス-活動調査の名簿情報と、事業所の名称、所在地、電話番号等で機械的に照合を行い、照合候補を出力しており、目視による照合も行っていく予定である。
- 6 次回開催予定：第4回研究会を平成24年2月以降に開催